令和７年度　**帯広地区情報**

事務局　帯広市立柏小学校

帯広市小学校長会は、市内 26 校（義務教育学校１校含む）の校長で組織されている。今年度は、採用３名、転入４名の新会員を迎え、４月９日に総会を開催し、ウェルビーイングの向上に向け、情報連携・行動連携する校長会として、活動を進めている。

〔ばんえい十勝〕

Ⅰ　本年度の基本方針

本会は、結成以来、帯広市の小学校教育の充実・発展のため、たゆまない研鑽とその実践を積み重ねてきたところである。

これからの社会は、グローバル化の進展や少子化等により、社会構造が大きく、急速に変化することになる。そうした「予測困難な時代」を迎え、子どもが自分のよさや可能性を認識し、多様な人々と協働的に議論し、「持続可能な社会の創り手となるための資質・能力を育成する」とともに、「日本社会に根差したウェルビーイングの向上」を目指した学校教育が求められている。

一方、足下に目を向けると、不登校児童や特別な支援や配慮が必要な児童等への対応、教育 DX にむけた ICT の効果的な活用、教職員の不祥事防止対策など、信頼される学校教育の推進に向けて、解決すべき課題が山積している。

そんな中、我々校長は、新たな時代の風を見通した質の高い教育を提供・持続させるために、明確なビジョンをもち、行政と連携しながら強いリーダーシップで各校の実情に応じた課題に立ち向かうことが求められている。最適解への到達も困難を要する現状ではあるが、決して屈服することなく、クライシスとリスクの両視点から慎重かつ力強い学校経営マネジメントの展開を、義務教育学校を含めた２６校と共に推進していく覚悟である。

そのため本会は、校長自身の職能向上に向けたたゆまぬ研鑽に励むとともに、情報連携・行動連携を密に行う中で特色ある教育活動の実現や危機回避を行い、学校に関わるすべての人のウェルビーイングの向上に繋げる。

さらに、危機に遭遇した際も、自身の職能向上や人材育成、組織の活性化のためのチャンスと前向きに捉え、各校の学校力の向上を図る所存である。

そして、本市教育の使命と責任の重要性を一層自覚するとともに、「帯広市教育基本計画」の理念や「令和７年度帯広市学校教育指導の重点」及び「令和７年度教育行政執行方針」に則り、市民の負託と信頼に応える小学校教育の推進を期する。

なお、帯広市小学校長会は、帯広市校長会及び北海道小学校長会の活動方針並びに活動内容を基本に据えて運営するものである。

Ⅱ　活動の重点

１　校長がリーダーシップを発揮し、危機管理や学校組織の活性化に努め、自律した学校経営を行う。

２　校長自らがその責務を自覚し「学び続ける校長」として研鑽に励むとともに、指導性を発揮して教職員の意識改革、資質・能力の向上を目指す。

３　開かれた学校を一層推進し、市民から信頼される学校づくりに努める。

４　学習指導要領の理念や趣旨を実現する教育課程の編成・実施・評価・改善に努める。

５　幼保小中及び地域との一層の連携を図り、情報交流と危機管理の徹底に努める。

６　CS 協議会や町内会、関係機関等と連携し、地域ぐるみで安全安心な学校づくりに努める。

７　本道・本市の教育をめぐる教育諸条件を把握し、その改善充実に努める。

８　持続的な教育活動を実現する教職員の働き方改革を推進する。

Ⅲ　各部の活動方針

1　研修部

今日的教育課題や当面する学校経営諸課題の解明と新しい時代の要請に応える学校経営の充実・発展に資するため、校長としての専門的職能向上を図る研修に努める。

⑴　職能向上に関する研究委員会の推進

教育の動向を捉え、今日的な課題の解決を図るとともに、地域に根ざした教育の在り方を探究し、その内容を広く交流・発信していく。

①学校経営委員会

・学校経営ビジョンの策定と実現
・校長のリーダーシップと校内組織の活性化
・学校評価・人事評価をツールとした組織マネジメントの改善
・教職員の服務、規律保持
・ミドルリーダーや次代の学校経営を担う人材の育成（とかちスクールリーダー育成セミナーの開催）

②教育課程委員会

・生きる力を育成する教育課程の改善
・確かな学力の定着･向上を図る教育課程
・道徳教育や健康教育の充実をめざす教育課程
・望ましい食習慣の形成を目的とした食育の充実をめざす教育課程

③危機管理委員会

・安全安心な教育環境づくりと安全・防災教育の推進
・子どもの健全育成
・いじめや不登校を生まない学校づくり
・危機管理に強い組織づくりの意図的・計画的な推進
・不当要求への対応
・個人情報の保護や情報公開等への対応

④教育課題委員会

・勤労観や職業観を育むキャリア教育
・一人一人の教育的ニーズに応じ、自立や社会参加の実現に向けた特別支援教育
・持続可能な社会をめざした環境教育
・家庭・地域との連携による教育活動
・異校種間の学びの連続性重視の教育活動

⑵　学校経営研究協議会の開催
⑶　学校経営基礎研修の開催
⑷　各種研究大会の参加に係る業務
⑸　研究紀要「教育新潮」発行

2　事務部

経営・対策・情報の業務を創造的・効率的に行い、課題解決に資する。

⑴　経営担当
・経営上の法制及び法制研の企画運営

⑵　対策担当
・教育条件整備に関する調査・分析・要請活動（道小との連携を図る）

⑶　情報担当
・小中合同の広報活動と「校長交流」発行
・道小からの原稿依頼に関する業務

3　厚生会

本会会員の福利厚生及び会員相互の親睦を目的に中学校長会と企画運営に当たる。

4　役員会

会員の意見や課題を的確に把握し、事前に対応を協議し具体的な方策を打ち出す等、円滑な推進に努める。

Ⅳ　役　員

会　　長	野中　利晃	（豊成小）
副 会 長	鈴木　宏和	（緑丘小）
事務局長	小澤　容子	（柏小）
事務部長	平野　　司	（稲田小）
研修部長	千頭　　洋	（広陽小）
会　　計	新津　貴裕	（清川小）